

## 令和5年度一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団事業計画

当財団は、富山市より令和3年度から令和5年度までの富山市大沢野健康福祉センター・老人福祉センターの指定管理者として、快適で安全・安心な施設として管理運営に努めるとともに、引き続き令和6年度以降も指定管理者の指定を受けられるよう事業内容等を精査してまいります。

また、大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等についても、令和3年度から令和5年度までの指定管理者として、健康づくりやスポーツ活動の拠点施設としてサービスの提供と業務の効率化に努めます。従業員の高齢化により緑化技術の継承・維持が難しいことから、受託事業の継続が困難となり、令和5年度末にて指定管理の受託を終了することといたしました。今後、円滑に引き継ぎ等を行えるよう事業内容の整理に取り組みます。

令和4年度は、令和3年度より年間利用者約15%程度の増加を見込み、新型コロナウイルスの影響から徐々に回復傾向にあるものの、コロナ禍前の令和元年度との比較では、依然として会員利用、ビジター利用とも2割強の減が予想されており、燃料費の高騰や諸物価の値上げラッシュとも相まって、非常に厳しい経営状況となっています。

コロナウイルス感染症に対して、国は、With コロナ(新型コロナウイルスとの併存)、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る方針へとシフトしてきており、当財団でも富山市に準じ、感染防止対策を取りながら、利用者が安心して利用していただけるよう運営に努め、利用者数の回復に向け多様な企画の導入に努めてまいります。

さらに、これまで培ってきたノウハウを活かした柔軟なサービスを展開し、各種キャンペーンの取り組みなどにより積極的に利用者の増加に努め、諸物価の高騰に対してこれまで以上にコスト削減、事業の効率化を進め、健全な経営を目指してまいります。

### 1. 会員数の増加(回復)策

コロナ禍、外出自粛等による運動不足から身体的及び精神的な健康を脅かす健康二次被害が懸念されており、健康を保持するためには、意識的に運動などに取り組む必要があります。コロナ禍で退会された方へのアプローチはもとより、新規会員の獲得のため2weekのお試し体験など新たな特別キャンペーンや広報活動を積極的に実施していきます。

### 2. ビジター利用の増加対策

- ① 令和元年度から導入した「7・8月を除く毎週日曜日、小学生以下半額の日」の企画は好評なため、引き続き実施してまいります。
- ② ビジター利用の減少に対して、プール利用のビジターを対象に「10回利用して、1回無料にするスタンプカード」を引き続き取り組み、利用者の増加に努めます。

- ③ 7・8月の2カ月で、ビジター利用の 50%を超えるため、リピーターに繋がる企画により利用者の増加に努めます。令和3年9月より開設の LINE を活用し、情報発信にも努めます。

### 3. 健康づくり事業と介護予防事業

市民の健康づくりや介護予防への関心が、年々高まっており、当施設の機能を十分に活用した健康づくり・介護予防の事業を実施します。

#### ① 健康増進事業

トレーニングスタジオや屋内プールを利用した運動指導及びレッスンの実施

#### ② パワーリハビリテーション(パワリハ)事業

- ・要支援1・2、介護予防が必要な方を対象とした事業の実施
- ・市直営パワリハ終了者を対象とした事業の実施

#### ③ 健康情報の収集と提供

- ・健康、運動情報紙の発行
- ・ホームページによる情報の提供

#### ④ 健康イベントの開催

- ・イベントレッスンの開催

#### ⑤ ニーズに即した事業の実施

- ・水中ウォークや健康教室の開催
- ・託児付教室の開催

#### ⑥ 受託事業の実施

- ・健康教育事業等の実施

#### ⑦ 大沢野保健福祉センターとの連携事業(新規)

- ・保健福祉センターと協働し、当施設を利用した健康増進に向けた取り組み(運動の習慣化、食習慣の改善等教室の開催)の実施

### 4. 富山市大沢野健康福祉センター・大沢野老人福祉センターの管理運営

富山市から公の施設の指定管理者に指定された管理運営業務について、仕様書に基づき実施します。

- ① 「ウインディ」の利用者増加を目標に、施設の特徴をPRするなど、積極的な営業活動に努めます。

- ② 適正な施設管理を通じた環境負荷の低減に努めます。

- ③ 「お客様の意見」の実施により、お客様のニーズの把握に努め、施設機能などの改善に努めます。

- ④ ロビーを利用した個展などイベントの実施

- ⑤ 施設各室の利活用

- ⑥ 職員のモチベーション、スキルの向上
- ⑦ 職員の待遇等、研修の実施

## 5. 富山市大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等の管理運営

富山市から公の施設の指定管理者として、指定されたスポーツ施設、公園施設の管理業務について、仕様書に基づき実施します。

### ① スポーツ施設の管理運営

機能を良好な状態に保持し、事故防止に努めながら、コストの縮減、利用者満足度の向上、利用者の安全・安心を基本として事業を実施します。

(対象施設)

- ・富山市大沢野総合運動公園陸上競技場他 3施設

### ② 都市公園等の管理運営

憩いの場として、良好な景観を保ち、利用者の安全で快適な公園づくりに努めます。

(対象施設)

- ・富山市猿倉山森林公園他 4公園

# 令和5年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

一般財団法人 富山市大沢野健康文化推進財団

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
② 事業収益	129,878	127,315	2,563
入会金収益	234	234	0
会費収益	60,481	60,481	0
利用料収益	56,257	56,050	207
分担金収益	5,115	5,115	0
手数料収益	4,150	4,110	40
物品等売上収益	3,641	1,325	2,316
③ 受取受託金	161,712	150,697	11,015
受取受託金	161,712	150,697	11,015
④ 受取補助金等	59,518	60,698	△ 1,180
受取補助金	59,518	60,698	△ 1,180
⑤ 雑収益	172	172	0
受取利息	1	1	0
雑収益	171	171	0
経常収益計	351,282	338,884	12,398
(2) 経常費用			
① 事業費	327,969	315,165	12,804
給与手当	20,937	20,173	764
貸付当金	56,592	58,391	△ 1,799
法定福利費	10,179	10,017	162
厚生費	1,770	1,770	0
通勤費	2,130	2,159	△ 29
退職給付費用	△ 864	2,090	△ 2,954
退職金	6,493	0	6,493
福利厚生費	711	711	0
交際費	122	122	0
旅費	11	11	0
通信運搬費	1,441	1,441	0
消耗品費	11,683	11,628	55
修繕費	12,938	12,838	100
印刷製本費	209	209	0
燃料費	31,460	31,460	0
光熱水費	83,922	73,860	10,062
医薬材料費	3,538	3,538	0
使用料借料	7,696	7,895	△ 199
賄材料	204	204	0
保食料	813	813	0
食糧費	42	42	0
謝金報償費	20	20	0
広告宣伝費	2,149	2,149	0
公租公課	6,821	6,772	49
公負担金	144	144	0
減価償却費	2,400	2,400	0
委託手数料	61,213	61,213	0
手数料	1,194	1,194	0
新聞図書費	343	343	0
新品等仕入費	1,412	1,312	100
研修費	246	246	0

科目	予算額	前年度予算額	増減
② 管理費	23,313	23,719	△ 406
報酬手当	8,343	7,256	1,087
賃金	6,079	5,939	140
退職給付費用	3,096	3,019	77
法定福利費	△ 1,638	389	△ 2,027
厚生費	2,855	2,699	156
通勤費	330	330	0
福利厚生費	170	222	△ 52
通信運搬費	43	43	0
消耗品費	111	111	0
修繕費	9	9	0
燃料費	62	62	0
光熱水費	616	616	0
使用料賃借料	1,488	1,275	213
保険料	194	194	0
食糧費	64	64	0
謝金報償費	6	6	0
公租公課費	13	13	0
負担金	350	350	0
委託料	68	68	0
手数料	120	120	0
新聞図書費	926	926	0
8	8	0	
経常費用計	351,282	338,884	12,398
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	7,532	5,481	2,051
一般正味財産期末残高	7,532	5,481	2,051
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2	2	0
基本財産受取利息	2	2	0
一般正味財産への振替額	△ 2	△ 2	0
一般正味財産へ振替	△ 2	△ 2	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0
III 正味財産期末残高	37,532	35,481	2,051